



## ．．．新磯地区．．．

新磯地区は、水田地帯が広がるなど、緑が多く、豊かな自然に恵まれている地区です。そして、なんとといっても、江戸時代から伝わる「相模の大凧まつり」や、長さ約1,400メートルと日本一の長さを誇る「芝ざくらライン」を生かしたまつりなどの文化・観光行事には、県内外から多くの見学者が訪れています。

### 新磯地区優秀賞

【撮影者】森 由美

【タイトル】かかしの主張

【撮影場所】新磯地区の水田

【コメント】南区でもかかし祭りが開催されるようになり、3年になります。かかしがあると、賑やかです。これから、大きな行事になってほしいです。



### 審査員寸評

新磯地区らしい作品です。馬乗りになったかかしの姿も少し珍しく思います。背景に住宅があることで、地域性や生活感も同時に分かります。被写体にグッと近づき大きく写したことが成功の秘訣でしょう。



【撮影者】中山 瑞雄

【タイトル】大凧日和

【撮影場所】下磯部大凧会場

【コメント】2017年5月5日子供の日、1度は撮ってみたいと思っていた相模の大凧。快晴に後押しされるように会場に来た。しかし、スタンバイしている大凧は風を待っているのか中々揚がらない。そこで視点を変えて舞い上がらない大凧を撮ることにした。幸い上空には爽快な雲が出ていた、5月晴れの清々しい風景をイメージして撮ってみた。

第6回「南区私のイチ押し写真」  
応募作品発表



【撮影者】猪俣 達夫

【タイトル】早春の里山

【撮影場所】磯部 4783 番地付近

【コメント】丘陵地に広がる静かな里山。菜の花は咲き出しているが遅霜が心配で煙を炊いているのだろうか。南区にもこんな懐かしい里山の風景がまだ残っているのは嬉しい。



【撮影者】猪俣 達夫

【タイトル】縄文谷戸の田植え

【撮影場所】磯部 1910 番地付近

【コメント】約 5,000 年前の縄文時代の遺跡「勝坂遺跡」の丘陵地の下に広がる小さな谷戸の田んぼ。現在も「縄文谷戸を守る会」のボランティアの人々が毎年、ここに集まり田植えから収穫の刈り取りまでを行っている。この田んぼは縄文時代から 5,000 年続いているのだろうか？

【撮影者】花崎 達夫

【タイトル】さくら・さくら

【撮影場所】相模川河川敷

【コメント】毎年、芝桜を楽しみに見に行きますが、なかなか両方を見ることが有りません。今年は桜の開花が遅れたようなので、ちょうど両方が見られました。





第6回「南区私のイチ押し写真」  
応募作品発表



【撮影者】榎本 茂

【タイトル】競って咲く桜

【撮影場所】新磯遊歩道

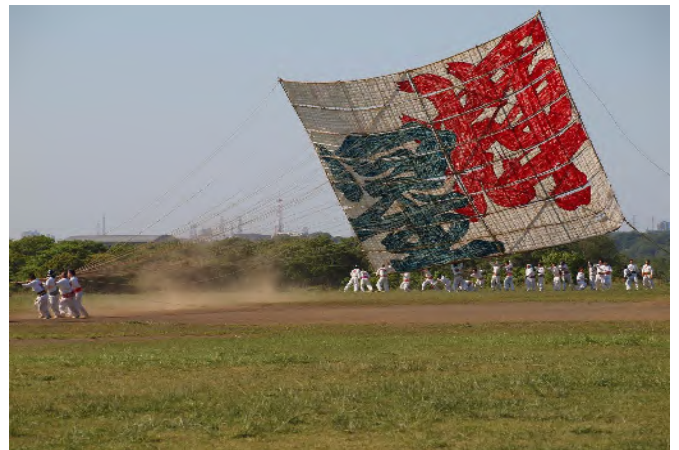
【コメント】2017年4月14日 今年春の訪れを告げる芝桜と桜並木の開花時期が揃い、見事に咲き誇りました。そして芝桜と桜が何か会話をしているように感じられる趣でした。その華やかさにこれからの生活の夢を膨らませてくれた春の光景でした。

【撮影者】榎本 茂

【タイトル】舞い上がれ

【撮影場所】新戸河原

【コメント】2017年5月5日 今年のGWは晴天に恵まれました。風を待つ大凧に一瞬風が吹き込むとそれまで辛抱強く待っていた引手たちが一斉にワッショイ・ワッショイという掛け声とともに土埃を立てながら太綱を力強く引き、大凧が宙に舞う瞬間は圧巻でした。



【撮影者】石橋 昌之

【タイトル】磯部の渡りで昔を偲ぶ

【撮影場所】磯部の相模川

【コメント】8月6日の帆かけ舟の復元実演会にて撮影。静かに渡る帆かけ舟が川面に映えて、優雅な姿を写し出していた。

第6回「南区私のイチ押し写真」  
応募作品発表



【撮影者】諏訪 一紀  
【タイトル】大空に夢をのせて  
【撮影場所】相模川新戸大凧まつり会場  
【コメント】相模川の堤防に咲き乱れる芝桜の花に見守られながら、やがて大空に夢を乗せて舞い上がる日を目指し、大凧は徐々にその姿を整えていくのです。



【撮影者】加藤 昌位  
【タイトル】LOVE 新磯  
【撮影場所】磯部 勝坂周辺  
【コメント】会場正面の老人ホーム屋上にて撮影させていただきました。今年で9回目のざる菊鑑賞会は白地に赤の「LOVE」。地元愛あふれる見事な鑑賞会でした。

【撮影者】鈴木 滋  
【タイトル】大空に舞う  
【撮影場所】南区新磯  
【コメント】今回は焦って縦しか撮りませんでした  
が横のほうが良いのではないかと思います。





第6回「南区私のイチ押し写真」  
応募作品発表



【撮影者】鈴木 浩

【タイトル】磯部頭首工付近から望む大山

【撮影場所】磯部頭首工付近

【コメント】2017年7月2日午前7時ごろの磯部頭首工付近からみた大山です。相模川に反転する大山の景色はこの相模川があってこそです。一時の喧騒からの静寂な風景です。

【撮影者】鈴木 浩

【タイトル】菜の花と相模川

【撮影場所】磯部頭首工付近

【コメント】2017年5月7日午前7時ごろの磯部頭首工付近の相模川の春の景色。大尻揚げ会場近くの風景。時間が止まっています。



【撮影者】横山 毅明

【タイトル】勝坂の里から大山を望む

【撮影場所】相模原市磯部

【コメント】2017年11月12日朝7時半 畑越しに見た大山と手前の花のコントラストが綺麗だった。





【撮影者】吉富 明德

【タイトル】芝桜とスイセンと桜の競演

【撮影場所】相模川左岸の堤防

【コメント】2017年4月5日 日本最長の美しいピンクの「芝ざくらライン」、主役を際立たせようとライン下には黄色いスイセンの花、遊歩道には桜、そして青い空のコントラストを構図としてローアングルより撮影した一枚です。

